

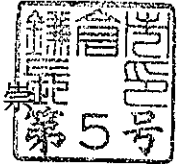
鎌総第1184号

令和7年(2025年)7月30日

鎌倉市議会議長

中澤 克之 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2242・2243)

議会受付番号	文書質問第 8 号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市 長 (市民防災部観光課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項の規定に基づく文書質問第 8 号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

江ノ電鎌倉高校前駅横踏切近隣は、アニメの影響で海外からの来訪者が急増、スマホ等による撮影を路上でするなどで交通環境が悪化、付近を通行する事が危険な状態にありこの事が長期化している。

更に、ごみ、トイレ、騒音、暴漢等の問題も発生しており、近隣にお住いの皆様、鎌倉高校生徒への迷惑につながっている。

この問題は定例会や文書質問でも再三取り上げ、隣接公園などを使い、撮影ステージ、トイレ、ごみ収集所、仮設交番などの設置を提案したが、警備員配置以外の有効な対策がいまだにとられていない状況である。

状況把握は行政、警察ともにしているはずであるので、様々な問題を解決する為の対策を、国、県と連携して、早急に実施して頂く必要がある。この事について市の考え方をうかがいたい。

2 質問の理由

問題が長期化しており近隣住民のストレスも増大している。早期の対応策が必要なので。

3 答弁を求めるもの

市長

4 答弁

江ノ電鎌倉高校前 1 号踏切での観光客による混雑やマナー違反の対策は、踏切前横断歩道における交通誘導員の配置に加え、交通事故等への監視カメラの設置、市の青パト車の巡回及び多言語による注意喚起を行っており、一定の効果が出ているものの、観光客が特定の狭いエリアにはみ出してしまうなど、無秩序な状態が散見され、早期の対応が必要であることは認識しているところです。

また、当該踏切だけでなく、七里ガ浜駅周辺から腰越駅にかけての踏切への波及も起きており、一体的かつより強力な取組が必要であると考えています。

これまで実施していた上記の取組に加え、神奈川県鎌倉警察署に対しては、路上駐車が確認

される鎌倉高校前駅周辺の住宅地や、敷地内への立ち入りが見られる顕証寺への定期的な巡回の実施を要請することで、マナー違反対策に一定の効果が表れています。

また、国・県との連携については、観光庁の「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」の採択を受け、令和6年度及び令和7年度において補助金を申請し、経費確保に努めたほか、観光庁職員や県職員に対しては、現地視察や意見交換の場を捉えて市の現状を伝え、機内や空港等の水際における旅前でのマナー周知の要請や、オーバーツーリズム対策にかかる経費の補助拡大や制度改善を要望しているところです。

加えて、当該地域に訪れる外国人観光客に対して有効な情報発信媒体への働きかけの検討や、周知用掲示物の作成、配布を行うなど、今後も更なる観光マナー啓発の強化を進めていきます。

なお、写真撮影を目的とした観光客を隣接する腰越ラッコ公園や道路へ誘導することについては、周辺の混雑緩和に一定の効果があることが考えられますが、一方で観光客の誘致につながる懸念もあり、実現に向けて様々な課題はありますが、近隣自治会等の意見を伺いながら、必要な支援を国や県へ要望するなど関係機関と連携して対策を検討してまいります。

これらの取組を行い、当該地域の混雑緩和や来訪者のマナー向上を進め、生活環境の改善に努めてまいります。